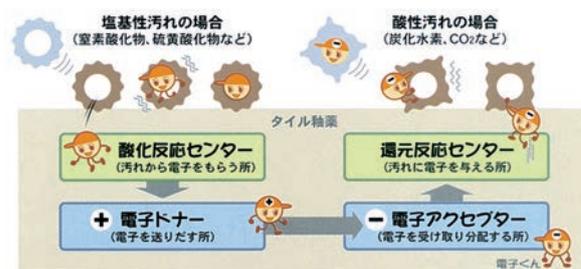


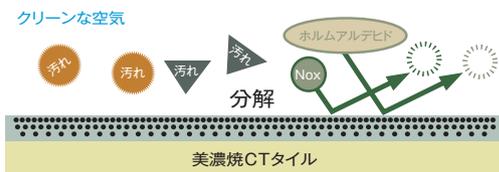
光“不要”半永久的なクリーニング効果

CTタイルはタイル表面に付着した汚れの種類により、汚れから電子を引いたり（酸化作用）、足したり（還元作用）という、電子の移動により汚れを分解します。
分解された汚れはタイル表面に「乗っている」状態になり、雨水などで簡単に流れ落ちてしまいます。タイル表面は耐摩耗性に優れ、このクリーニング効果は半永久的に続きます。
また、この酸化作用・還元作用には、光を必要としないため、雨天、夜間、屋内においても効果を発揮します。

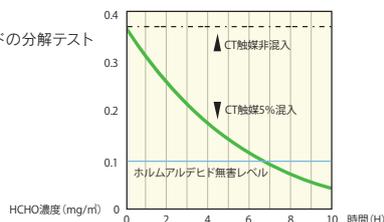


丈夫で長持ち、高い表面効果

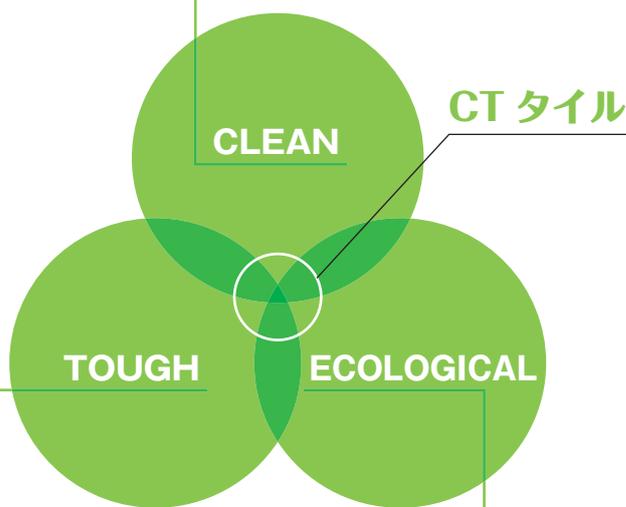
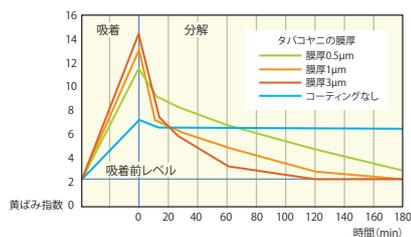
CTタイルは電荷移動型酸化還元触媒（CT触媒）を釉薬に混ぜ、1250°以上で焼成します。そのため、釉薬層は磁器の表面と同様のガラス質なり優れた耐摩耗性を有します。
CT触媒は比重が軽く釉面上層に密集するため、セルフクリーニング効果は有効的に機能し、永久的に続きます。メンテナンス時に表面の摩耗に配慮することなく簡単にお手入れでき、タイルの色・柄の美しさも保たれます。



CTタイルでのホルムアルデヒドの分解テスト
浜松工業技術センター

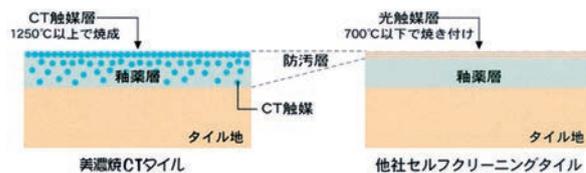


CTタイルに付着したタバコのヤニ汚れの分解速度
理化学研究所



まわりの空気をきれいにする環境浄化

釉薬層＝防汚層のタイル表面は、付着する汚れが落ちるのはもちろん、その表面に触れた空気中のホルムアルデヒド、窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）などの環境汚染物質を分解し無害な物質に変えていきます。
さらに消臭作用、抗菌作用もあり、環境の向上・正常化を目指す環境志向タイルです。



シティータワー大阪



中部縦貫自動車道「小鳥トンネル」